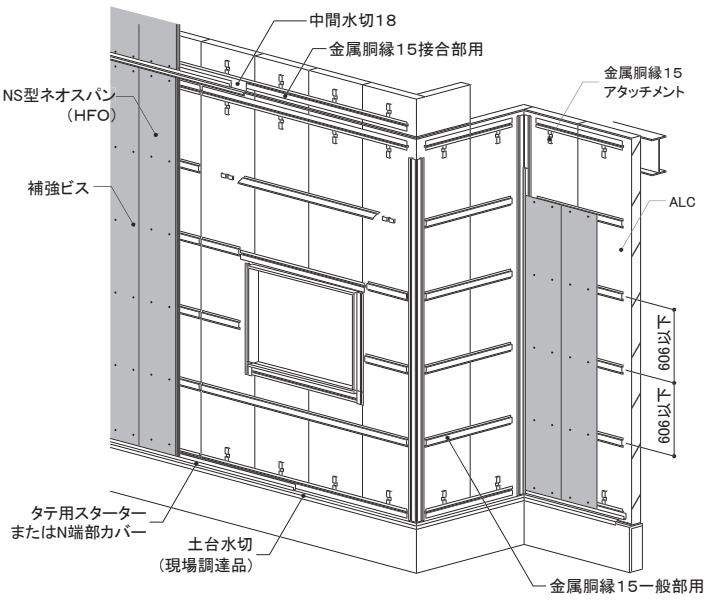
NS型ネオスパン（イソシアヌレート品）	下地・工法	留付方法	張り方向	胴縁組
	S造（ALC厚100㎜挿入筋・ロッキング）金属胴縁工法	ビス	横・縦	606㎜以下

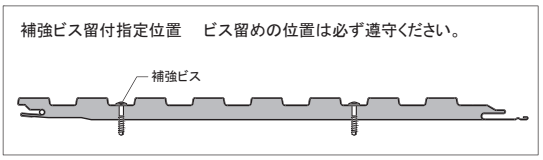
1）基本構成図　挿入筋構法　改訂のご案内

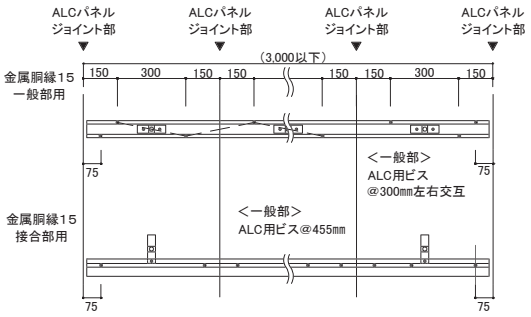
本ページ（P268）は、一部改訂のため、次ページ（P268-2）に更新しております。
最新の設計施工資料を閲覧される際は、次ページをご確認ください。

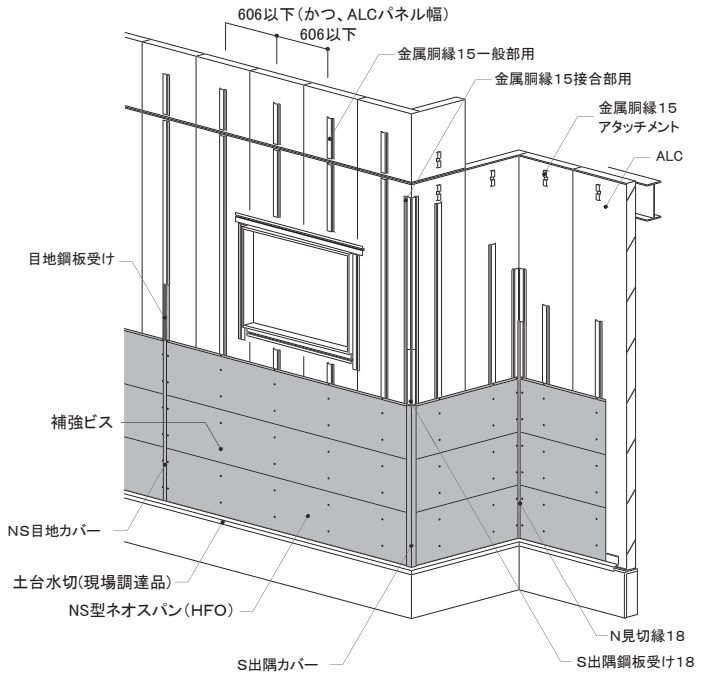
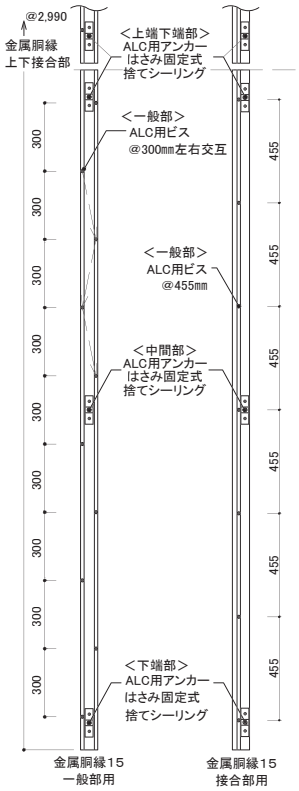
16mを超え、30m以下の物件への施工（※）は、
●金属胴縁ごとに、嵌合部以外に表面から補強ビスを2本留め付けます。ビス留め位置は下図の通りです。
始めから張り終わりまで全て補強ビスを施工してください。
※建設地の基準風速によっては16m以下でも補強ビスが必要になります。P265の対応表をご確認ください。



縦張り施工







横張り施工